

PRo-miTimes 初版

PRo-mitとは

学生広報支援スタッフ (PRo-mit) が創立一周年を迎えました。私たち PRo-mit がどのような団体であり、その活動内容を月一で発信していくのがこの PRo-miTimes です。

まず、PRo-mitとは、前橋工科大学 (通称 MIT) の professional であり、主に高校生に PR することを目的とした団体です。

今回は初版と言うことで、この一年間で何を行ってきたのか、そしてこれからどのような活動をしていくのかをまとめます。

高校生向けに学校を PR するということが決まっており、その他は何も決まっていないところ



からスタートしました。そのため、自分たち学生で何が効果的であり、何がやりたいかを考え実行してきました。今が試行錯誤の段階です。まだ何もルールがないこの時期に自分たちで試行錯誤できるのがとてもいい経験だと感じています。

私たちがこの一年間でやったことは YouTube への動画投稿やパンフレットの学生目線での改善案を提出、夢ナビへの参加、推薦合格者へ対して相談会、そしてこの PRo-miTimes の発刊などを自分たちで考え実行してきました。

私たちはこれからも自分たちがやりたいこと。そして何よりも高校生に前橋工科大学を知ってもらえるような活動を続けていきます。そこには何のルールもなく私たちが作り上げます。(筆者 大城)

新入生へ

みなさん初めまして。社会環境 工学科二年の原野壮一郎です。

PRo-mit という本学の広報組織に所属しています。新聞を作るのは今回が初めてなので、私たちも手探りです。初版ということなので、ご容赦ください。

改めまして、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ここでは、私が前期に送った生活から

紹介します。大学は高校とは違い、他学科の授業を学ぶこともできません。一日授業が無い平日を作ることもできます。個人のスケジュール管理、一人暮らし等、初めての経験が多いことから、戸惑ってしまうこともあると思います。私の送ったスケジュールが少しでも参考になれば、幸いです。

最初に、授業取得について説明していきます。本学は一学期に取る単位所得数に限度がないため 15 教科を平均して前期で履修することが出来ますが、初めての大学生生活では少し大変かと思えます。一年目の前期は 11 ~ 13 程にしておき、確実に全教科を抑えておくことをお勧めします。私の前期のスケジュールを載せておいたので、参考にしてみてください。

次に、私が送った前期のスケジュールを説明します。私は実家から通っていたので通学の時間など多少違うところがあるかもしれませんが、私は 16 時で授業が終わっていたので、前期は自動車学校、

後期はバイトをスケジュールに入れていました。また、自動車学校、バイトがなければ余暇が多かったため、充実した大学生活を行うためにも、一度、自分のスケジュールを組んでみるのもいいと思います。(筆者 原野)

